

平成29年4月3日

本部組織の改革のお知らせ

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長 増田寿幸）は、4月1日(土)付けで、組織の改革を行いましたので、お知らせいたします。

1. 組織の改革

当金庫は今般、真にお客様の役に立つべく「お客様本位の業務展開」を実践するとともに、いっそうの金融仲介機能の発揮により地域の発展に貢献することを目的に組織の改革を行います。

お客様に共感いただける価値（共通価値）の創造をめざし、今般新設する「価値創造本部」が地域の営業店と一体となり、お客様第一の良質なサービスを提供してまいります。

合わせて、ガバナンス、リスク管理、顧客保護等管理態勢のいっそうの強化をはかることを目的に「経営管理本部」、および金融技術の革新によるお客様にとって利便性の高い新しいサービス、チャンネル、次世代型営業店システムへの適切な準備と対応をはかることを目的に「事務イノベーション本部」を新設いたします。

価値創造本部における部の新設、名称変更

部室名	概要
「価値創造統括部」	全役職員が共通価値創造に向けて高い志を共有し、お客様本位の業務運営の展開をはかることを徹底するとともに、その活動を支援する部として新設
「くらしのサポート部」	旧「住宅ローン推進部」と旧「業務部個人担当」を統合し、あらゆるライフステージの個人のお客様のニーズにお応えし、信頼されご満足いただけるサービスを提供する部として新設

「創業支援部」	当金庫は、地域の活性化につながる「起業、創業」にリスクをとって挑戦される起業家を今日まで積極的に支援してまいりました。今般この思いをさらに強め、起業を志す皆様、創業期に汗を流される皆様に、安心して満足いただけるサポート体制を強化するべく、創業支援を担当していた「企業成長推進部」から「創業支援部」として独立
「融資部」	担保・保証に依存しない事業性評価による融資の推進、事業のあらゆるライフステージにおける課題解決に応える融資部門として金融仲介機能の質の向上に向けて、旧「審査部」、旧「事業協働部」、旧「管理部」を統合し新設

以 上

■本部組織図

